

九月五日より、まちの駅二階の高齢者職業相談室にて若者自立支援を目的とした「新潟地域若者サポートステーション」が開設されました。毎月第一・三水曜日の月二回、午後一時から五時までとなっています。活動や取り組みについては次の通りです。

ご利用下さい! 新潟地域若者サポートステーション開設

九月五日より、まちの駅

ンセリングを行う。

また、キャリア・コンサルタントは、個々人に応じた適切な支援メニューを選定するとともに必要に応じて外部の専門的な支援が受けられるよう、若者支援のネットワークを利用し、適切な支援機関・団体等へ誘導する。その際、キャリア・コンサルタントは、若者ごとに支援状況等に関する個人カードを作成し、必要な支援が継続的に実施され、就労に至るまで、一元的にフォローしていく。

④保護者対象の講習

若者の保護者に対し、セ

問い合わせ先
新発田市中央町三一七一一
高齢者職業相談室

☎二六一六五〇五

⑤他の若手支援機関との連携

若者に対し、適した支援を継続的に行うことができるように、必要に応じて他の若者支援機関に誘導する等、各機関間で恒常的な連携が確保できるよう努める。また、支援対象となる若者の把握に当たっては、個人情報保護条例等の定めに配慮しつつ、他の若者支援機関との情報交換に務める。

性への理解等)を促す体感事業を実施する。
また、就労経験のない若者や働く意欲が芽生え始めた若者に対して、まず「働く」体験することによつ

て、気づきや更なる意欲の向上を促すために、協力事業場等におけるごく短期間の就業体験事業や地域イベントの企画立案・運営等を行なう。短期間のトレーニングを数次に組み合わせることにより、自立支援プログラムの段階に応じた長期訓練的なジョブトレーニングメニュードとすることもある。

①支援対象者の把握
事業活動、または他の若者支援機関から得られた情報により、支援対象となる若者を把握し、その候補者には、把握した情報に基づき、本人または保護者を通じてサポートステーションの活用を促す。

②総合相談
若者に対する、キャリア・コンサルタントが、キャリア形成に係る相談を含めた総合的な相談支援を実施するとともに、メンタル面のサポートが必要な若者には、臨床心理士等がカウ

スティック・職場見学会といった「気づき」(成功体験の享受、自己に対する有用感の獲得、共同作業の有意性及びコミュニケーションの有効

格差社会だヨ! 全員集合 若者の就労の現状を探る シンポジウム

正規雇用、非正規雇用って何?

日 時: 10月6日(土) 13:00~
場 所: 敬和学園大学 新発田市富塚1270
参 加 費: 無 料
対 談: 「取材を通して感じた非正規雇用の現状と今後」
雨宮処凜(作家)・月乃光司(作家)
シンポジウム: 「新潟県における若年者の就労の現状」
お問合せ: 敬和学園大学新発田学研究センター
☎ 26-6038

③若者キャリア開発プログラム

信や意欲が不足している若者に対して、実際に仕事をしている職業人の体験談等を聴く職業講話、職場や工場などの雰囲気を感じたり、実際の作業等を見学したり、体験することにより、「働く」意識を醸成し、向

問い合わせ先
新発田市中央町三一七一一
高齢者職業相談室

☎二六一六五〇五